

特別上告状 記入例

あなたの住所、氏名、電話番号等を
記入し、認め印を押してください。

この書面を作成した
日を記入してくださ
い。

令和〇年〇〇月〇〇日

最高裁判所 御中

特 別 上 告 状			
特 別 上 告 人	〒〇〇〇-〇〇〇〇 住所 千代田区霞が関〇丁目〇番〇号		受付日付印欄
	氏名 甲 野 太 郎 印 Tel.〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 Fax.〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇		
特 別 被 上 告 人	〒〇〇〇-〇〇〇〇 住所 千代田区霞が関〇丁目〇番〇号 氏名 乙 野 次 郎		この書面に貼付した収 入印紙の合計額を記 入してください。
訴 訟 物 の 価 額	〇〇〇万〇〇〇〇円	貼 用 印 紙	
当事者間の東京高等裁判所①平成・令和〇年(ツ)第〇〇〇〇号 ② 〇〇〇〇〇〇 請求上告事件につき、 裁判所が③令和〇年〇〇月〇〇日に言い渡した判決 (④令和〇年〇〇月〇〇日 上告人に送達) は不服であるから特別上告を提起する。			
上 告 審 判 決 の 表 示			
記載例1) 本件上告を棄却する。 上告費用は上告人の負担とする。			
記載例2) 原判決を破棄する。 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (<input type="checkbox"/> 別紙のとおり)			
判決の主文を記入するか、 又は判決主文を記入した別 紙を添付してください。 別紙を添付する場合は、「 <input type="checkbox"/> 別紙のとおり」の口にレを付 してください。			
特 別 上 告 の 趣 旨			
原判決を破棄し、更に相当の裁判を求める。			
特 別 上 告 の 理 由			
追って提出する。			

不明な場
合は、担
当部で確
認して記
入してくだ
さい。

相手方の住所及び
氏名を記入してくだ
さい。

判決に記載され
た
① 事件番号
② 事件名
③ 判決言渡日
を記入してくだ
さい。
④ は分かる場
合、記入してくだ
さい。

※ 添付書類について

- この書面の副本・・・特別被上告人の人数分の通数
- 資格証明書(当事者が法人等の場合に必要)・・・法人等ごとに1通